

ひと・暮らし・みらい  AKARUI SHAKAI

明るい社会

No.695

道社協Facebook



じぶんの町を
良くするしくみ。
赤い羽根共同募金
ここにも役立てられています

1

2021年度



目次

特集 「急がれるケアラーへの支援体制の構築

～表面化しにくいヤングケアラーの実態～」 2

道内福祉施設・事業所・団体紹介「はあとステーション」 6

共同募金会からのお知らせ 7

「ほっとチャンネル」①市民活動団体の取り組み 8

「ほっとチャンネル」②社会福祉協議会の取り組み 9

寄付・寄贈のご報告 10

授産製品紹介「きらきらマルシェ」 11

急がれるケアラーへの支援体制の構築

～表面化しにくいヤングケアラーの実態～



今、「ヤングケアラー」という言葉が社会的課題の一つとして着目されています。

ヤングケアラーを取り巻く課題は、家庭内のデリケートな問題等であることから表面化しにくく、支援が必要な子どもがいても、子ども自身や周囲の大人が気付くことができず、支援が行き渡らないという実態があります。

今般、国のプロジェクトチームではヤングケアラーの実態調査を実施し、今後のヤングケアラーに対する支援に向けた福祉・介護・医療・教育等の連携による施策について提言を行いました。今号ではヤングケアラーを中心として、道内のケアラーの実態に焦点をあて、こうした社会的課題に対する支援について特集いたします。

ケアラーとは

こころやからだに不調のある人の「介護」「看病」「療育」「世話」「気づかい」など、ケアに必要な家族や近親者、友人、知人などを無償でケアする人のことです。

※「ケアラー」は一般社団法人日本ケアラー連盟による定義



なぜ「ヤングケアラー」なのか

昨今、「ケアラー」「ヤングケアラー」という言葉を耳にすることが多くなりましたが、10年来、ケアラー問題に取り組んできた身としては、「ようやく…」との感否めません。

日本ケアラー連盟が平成23年度に行った全国調査（全国5地域）では、ケアラーのいる世帯は約5世帯に1世帯、ケアラーの約4人に1人は複数の介護をしているとの報告が出され、また、平成24年3月の日本福祉大学湯原悦子准教授の報告では「介護に行き詰って60歳以上の高齢者がその家族・介護者に殺害されたり心中したりする死亡事件」が平成10年からの14年間で国内において少なくとも550件発

ケアラーを社会全体で支えるために

一般社団法人日本ケアラー連盟 理事
（北海道社会福祉協議会 事務局 長）

中村 健治

生し、計558名も亡くなったとのセンセーショナルな結果が公表されています。平成28年6月には、「ニッポン一億総活躍プラン」の第3の矢の目標として介護離職ゼロの実現が掲げられ、厚生労働省において介護離職ゼロ・ポータルサ

■ヤングケアラーとは

本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っていることにより、子ども自身がやりたいことができないなど、子ども自身の権利が守られていないと思われる子どものことです。

※「ヤングケアラー」は、国のヤングケアラー実態調査における定義



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



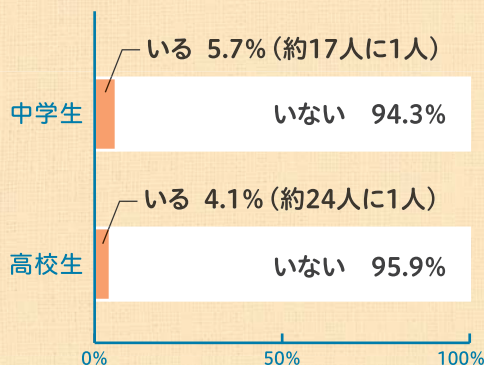
障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

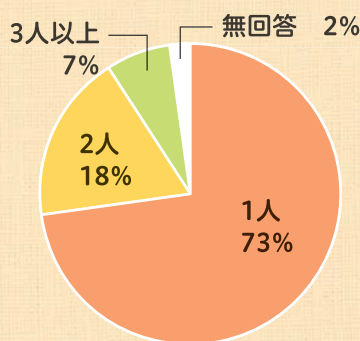
■世話をしている家族がいる

(「ヤングケアラー」国の調査)



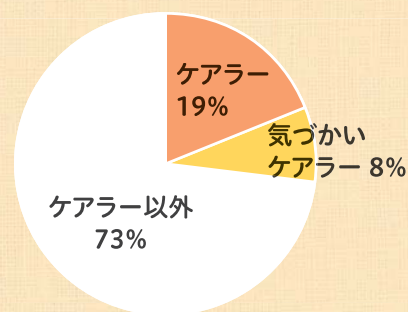
■ケアをしている相手の人数

(調査地区：栗山町、杉並区、南魚沼市、静岡市、京都市)



■ケアラーのいる世帯の割合

(調査地区：栗山町、杉並区、南魚沼市、静岡市、京都市)



【表1】ヤングケアラーの支援に向けた福祉・介護・医療・教育の連携プロジェクトチーム報告

(令和3年5月17日)

今後取り組むべき主な支援策

○悩み相談支援

支援者団体によるピアサポート等の悩み相談を行う地方自治体の事業の支援を検討 (SNS 等オンライン相談も有効)。

○関係機関連携支援

- ・多機関連携によるヤングケアラー支援の在り方についてモデル事業・マニュアル作成を実施 (就労支援を含む)。
- ・福祉サービスへのつながりなどを行う専門職や窓口機能の効果的な活用を含めヤングケアラーの支援体制の在り方を検討。

○教育現場への支援

スクールソーシャルワーカー等の配置支援。民間を活用した学習支援事業と学校との情報交換や連携の促進。

○適切な福祉サービス等の運用の検討

家族介護において、子どもを「介護力」とすることなく、居宅サービス等の利用について配慮するなどヤングケアラーがケアする場合のその家族に対するアセスメントの留意点等について地方自治体等へ周知。

○幼いきょうだいをケアするヤングケアラー支援

幼いきょうだいをケアするヤングケアラーがいる家庭に対する支援の在り方を検討。

イトが開設されるなど、ケアラー問題は、古くて新しい地域課題となりました。

ヤングケアラーのみにについて見てみると、昨年12月から今年2月にかけて、厚生労働省が全国の中学と高校の2年生 (回答約13万人) に対してインターネット調査を行い、中学2年生の約17人に1人 (5・7%)、高校生2年生の約24人に1人 (4・1%) がヤングケアラーに該当するとの公表が

あり、それ以降、マスコミ等においてもヤングケアラーについての取り扱いが急激に増えたと感じています。

また、国においても、今年3月17日に、厚生労働省と文部科学省の副大臣を共同議長とするヤングケアラーの支援に向けた福祉・介護・医療・教育の連携プロジェクトチームが設置され、今後取り組むべき施策を検討 (左記表1) する中で、令和4年度から6年度までの3年間をヤングケアラー

介護職員のためのハラスメント予防チェックノート

介護職員のための情報取扱いチェックノート

ミニドラマで考える 介護職員のための不適切ケア防止

ミニドラマで考える 介護職員のトラブル対応

第一法規は、介護・福祉関連の法令管理やスタッフ・職員の育成をサポートします。

介護 (net) シリーズ

ふせん・メモ メールマガジン 全国自治体リンク

あなたの「知りたい」をたずけます

介護保険がわかる 介護運営がわかる 介護事務がわかる

第一法規

【お問い合わせ先】

〒107-8560 東京都港区南青山 2-11-17 TEL.03-3796-5474 FAX.03-3404-2269

の認知度向上の「集中取組期間」として取り組みが動き出し、全国的な広報啓発が進められています。

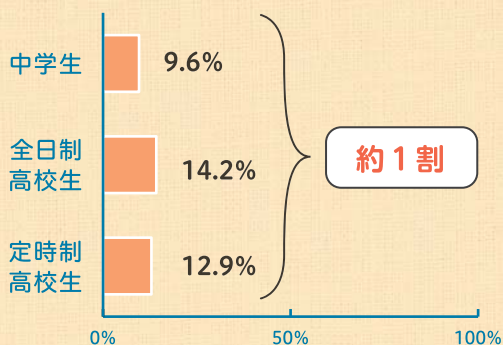
北海道におけるケアラー・ヤングケアラー実態調査から 見えてきたこと

北海道では、今年6月28日に北海道ケアラー支援有識者会議を設置するとともに、7月下旬から8月下旬にかけて「ケアラー支援に係る実態調査」を実施しました。ヤングケアラー調査（左記表）では、「ヤングケアラーという言葉・内容を知っている」との

【表2】

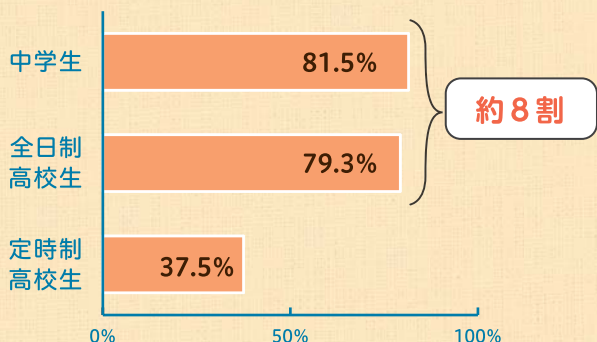
ヤングケアラーの言葉・内容を知っている

（「ヤングケアラー」道の調査）



日頃の悩みを相談したことがない

（「ヤングケアラー」道の調査）



回答は1割程度と低く、ヤングケアラーに該当する子ども達に絞って見ても「知っている」との回答は数ポイントアップする程度でした。また、「ヤングケアラーが世話などの日頃の悩みについて相談したことがない」との回答が約8割であったことから、ヤングケアラーに関する理解の促進や関係者等の人材育成、支援体制の構築が急務と考えられます。

また、ケアラー全体に対する調査では「緊急時などにおいて代わりにケアをしてくれる人」について「ケアラーの子どもが担っている」と回答した割合が高齢者ケアでは3割弱、

障がい者ケアでは2割弱となっており、（大人）ケアラーで支えられない場合、子どもが代わりにケアを行わなければならないという事態に陥っていると推察されます。

このように、ヤングケアラー問題は、単に子どものケア問題ではなく、ケアを必要とする人を支える福祉サービスや介護力が不十分な場合に子どもに負担のしかかることから、福祉サービスの充実や大人ケアラーを支える仕組みの充実が求められます。

日本ケアラー連盟の調査で「将来のケアへの不安」について聞いていますが、現在ケアをしていない人の84・5%が、「将来のケアへの不安」を抱えています。誰もが、いつ、ケアラーやヤングケアラーになるかわかりません。誰もが我が事として、地域の福祉サービスや相談窓口などを理解しておくことが大切で、また、自分が困ったときにSOSを出せる、人間関係や地域づくりを進めておくことが重要です。

『大切な人を介護している「あなた」も大切なひとり』です。北海道においても、一人ひとりが安心できるケアラー・ヤングケアラー支援の展開が期待されます。

働き方改革はまず上司から自身の改革から

管理職教育用 Web適正検査

北海道社会福祉協議会賛助会員

パワハラ振り返りシート

管理職自身にリスクがあることに気づきを与え、パワーハラスメント予防効果を発揮します

このような企業様にご導入をオススメします

パワーハラスメント予防で弁護士や社労士による講演や研修を実施しているが、参加者が他人事で聞いていて効果に疑問がある。

「働き方改革」に「上司のあり方改革」も欠かせない。

管理職研修や新任管理職研修で、参加者自身に部下研修のあり方を客観的に振り返らせたい。

管理職(問題社員)にマネジメント上の問題に気づきを与え、行動変容を促したい。

社内にハラスメント行為者となりうるリスクを抑制したい。

管理研修のコンテンツとして参加にインパクトを与えられる研修コンテンツを探している。

パワーハラスメントで加害者も被害者も生まれる予防したい。

パワハラ振り返りシート 3つの特長

特長1 当事者意識が芽える検査
本検査で確認することによって、パワハラしている可能性に自身で気づく事ができます。

特長2 組織のパワハラリスクが一目瞭然
「受検者スコア一覧」で受検者の全体傾向を一目で確認できます。高リスク者を一覧表示できます。

特長3 パワハラ予防の車内施策を強化
研修コーチングなどを組み合わせ、会社全体のパワハラ予防の促進が期待できます。

+

■既存のパワハラ予防研修
■当社提供の各種研修・コーチング など

お問い合わせはこちら

社会保険労務士事務所 **テラス**

株式会社ヒューマンリソース

011-299-8210

担当 倉まで

メール info@wakuwaku-hr.com

住所 札幌市北区北10条西1丁目10番1号(MCビル7階)



スマイルサポーターの活動

捉え、「ケアラーを支える人を育て、ものの（ツール）をつくり、それら有機的に繋ぐ仕組みと場所をつくる」ことをコ

栗山町社会福祉協議会では、平成22年9月、東京のケアラー連盟（現・一般社団法人日本ケアラー連盟）からの協力依頼に応える形で実施した全世帯調査の結果を受け、社協活動の重点事業にケアラーへの支援を置くことにしたのが始まりです。平成22年の調査では全世帯の15%にケアラーがいること、ケアラーの実に60%が心身に不調を抱えていることがわかり大きな衝撃を受けました。さらに、「ゆつくりご飯が食べたい」「社会から孤立していると感じる」「自分が亡くなった後、この子はどうなるのか」などの声が明るみになり、従来、介護というと高齢者介護と同義のように捉えられることが多い中、ケアラーに視点を当てたこの調査は介護保険制度に依存してきた在り方を考える大きな機会となり、私たちはこれを全世代そして地域全体の問題として

ケアラーを支える仕組みと場所づくり

ンセプトに町民の参加を得て多くのケアラー支援事業をこれまで実施してきました。

まずケアラズカフェを立ち上げ、誰もが集い、気軽に悩みごとを相談できる居場所を作り、支援専門員を配置しています。また、見守り支援のツールとして緊急時の連絡先やかかりつけの医療機関等の情報を冷蔵庫に保管する命のバトンを導入した他、ケアラーを支える町民サポーターの養成や学習会を開催するなど、ケアラー支援の活動を地域全体の活動として、見守り、支え合える環境の整備に努めてきました。

このケアラー支援という新しい取り組みは、多くの町民が支援者として参加しやすいことや支える側と支えられる側の交流により、広く町民に将来へ向けての準備する心が培われます。また、ケアラーに対して要介護者の家族介護力としてより良いケアを求めるためではなく、ケアラーが心身ともに健康で孤立しない地域づくりに一歩も二歩も前進することに繋がっています。昨年実施した実態調査でも、将来、ケアラーとして役割を担うことに不安を持っている方が81%もいました。裏を返せば、今まで介護に無関心だった世代がケアラー支援の情報に触れ



ケアラズカフェサンの笑顔



学習会

てきたことで、自分自身や家族の将来を考えるようになったのではないのでしょうか。栗山町は全国に先駆け、令和3年3月にケアラー支援条例が制定されました。私たちは、支えが必要な人のみではなく、支える人も含め、誰ひとり取り残さない町を目指しています。ケアラー支援をきっかけとした町民の行動力とケアラーに耳を傾け寄り添う姿勢をこれからも大切に当社協としては、①行政と地域を繋ぐ中間施設の整備、②生活支援の仕組みづくりと担い手の育成、③町民主体の居場所づくり、この3つを重点とし、栗山だからできる包括的な支援システムの確立を行政と連携して目指していきます。

水と、空気と、睡眠と。

東洋羽毛 睡眠セミナー無料サービスのご案内

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします。

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。

正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただきます。

《お役に立てる主な研修》

- ★医療安全対策研修
- ★メンタルヘルス研修
- ★学校保健委員会
- ★高齢者の睡眠ケア

*オンラインセミナーの開催も承ります。

睡眠セミナー講師は新型コロナウイルスの感染予防対策（検温・うがい・手指のアルコール消毒・マスク等の着用・受講者とのソーシャルディスタンスの確保等）を行いながらセミナーを実施しています。

TUK 東洋羽毛北部販売株式会社 北海道社会福祉協議会賛助会員

札幌営業所 ☎0120-383-863

札幌市白石区菊水元町8条2丁目2-1

旭川営業所 ☎0120-983-863

旭川市曙1条6丁目1-7北友ビル1F

◆セミナーに関しましては、下記のメールフォームよりお問い合わせください。担当よりご連絡させていただきます。

<https://www.toyoumo.co.jp/seminar>



はあと♡ ステーション

道内の福祉施設・事業所・
関係団体等の取り組みを
毎回ご紹介します



施設全景ドローン撮影(右～星の丘
小中学校/左～バウムハウス)

社会福祉法人タラプ 児童心理治療施設 こころとそだちの家 バウムハウス

施設長／木本 清史

〒052-0012
伊達市松ヶ枝町243番地1
TEL 0142-21-6006

設立の経緯と 児童心理治療施設の概要

2005年7月、児童養護施設から
北海道で初めての情緒障害児短期治療
施設として種別の変更を行い、
2006年4月1日、老朽化した旧園
舎(伊達市有珠町)から伊達市松ヶ枝町
に新築移転し、名称を「バウムハウス」
と変更しました。丘の上に創造された
極めて斬新な空間は、子どもたちと支
援する者たちにとって、木立に抱かれ
るような安堵感と、さまざまな居場所
を共有できる安心感に常に支えられて
いることをコンセプトに設計されまし
た。



クリスマス晩餐会

なお、平成28
年度の児童福祉法
の一部改正で「児童
心理治療施設」と
名称が改められま
した(「情緒障害」
という行政用語が

医学的な意味合いに誤解されてしまうこ
とによる弊害が多かったためです)。心理
的困難や苦しみを抱え、学校生活など
日常生活の多岐にわたって辛い思いを
強いられている子どもたちのための施
設です。子どもたちの社会生活能力の
育成を図り、将来健全な社会生活を営
むことができるようになることを目指
しています。

児童心理治療施設は、現在、全国に
53カ所設置されています。北海道8児
童相談所及び札幌市児童相談所から措
置された概ね小学生から高校生の年齢
までの子どもたちの支援を行っていま
す。また、隣接する伊達市立星の丘小
中学校が移転と同時に開校され、全国
に例を見ない教育形態がとられ
ています。

子どもたちの生活と支援

児童精神科医(嘱託)、看護師、
心理療法担当職員、家庭支援専



バウムハウスのポニー
「五月姫」です



スノーチューブ遊び

門相談員、虐待等個別対応職員、児童
指導員・保育士、管理栄養士、調理員、
事務職員などが配置され、多くの職種
のスタッフが協働して支援にあたっ
ています。平日は、施設から星の丘小中
学校に登校しますので一般のご家庭の
生活と変わりがありません。週末には
お小遣いで買い物をしたり、グループ
毎に魚釣りやサイクリングなどに出か
けたりもします。季節の行事や長期休
み毎のイベントなども、子どもたちと
相談して取り組んでおります。

子どもたちは、おおよそ二年から三
年をかけて次のステップへと巣立つて
行くこととなります(ホームページがご
ざいます『こころとそだちの家バウムハ
ウス』をご覧ください)。

バウムハウスは、生きづらさを抱え
た子どもたちのために、時代を担い、
これからも成長
する施設であり
続けていきます。

「しんらい」と「あんじん」をお届けします。

北自共の総合自動車共済・自賠責共済

1事故1担当者制

1つの事故に対して1人の専任担当者が担当

充実のロードサービス

24時間365日対応等級に影響なし

安心の事故対応力

事故解決の専門家が素早く対応



自動車共済は
北海道社会福祉協議会を
応援しています！

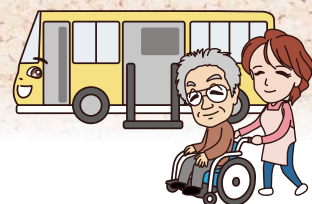
☎ 011-721-5233

FAX: 011-721-0801

電話の受付時間／平日 9:00～17:15

損保や他共済からも無事故歴を継承！！

お見積り、ご相談、お問い合わせは、下記までご連絡下さい。



中小企業と従業員の皆さま、個人事業主さま向けに割安な掛金！

北海道自動車共済協同組合

〒065-0030 札幌市東区北30条東1丁目3-2 <http://www.hokujikyo.jp>



北自共承認 No.19-001



今年も10月1日からスタート!赤い羽根共同募金運動

今年も10月1日から全国一斉に75回目となる赤い羽根共同募金運動がはじまりました。

共同募金への寄付金は、さまざまな社会課題や地域課題の解決に向け取り組む団体の活動など、誰もが安心して暮らせるまちづくりのため、寄せられた地域内で役立てられているほか、地震や豪雨等による大規模災害時においては都道府県域を越えても役立てられ、災害直後から被災地の復旧・復興活動を大きく支える役割を担う「災害ボランティアセンター」の設置や運営など、即応的に助成を行うための資金としても共同募金の一部は活用されています。

今年も「じぶん町を良くするしくみ。」である共同募金運動へ、皆さまのご協力をお願いいたします。



北海道での令和2年度共同募金総額について

令和2年度も北海道内外より、みなさまのあたたかい支援の気持ちとたくさんの募金が寄せられました。

寄せられた募金は北海道内のさまざまな福祉活動に活用されます。ご協力誠にありがとうございました。

第74回赤い羽根共同募金運動 <運動期間: 令和2年10月1日~令和3年3月31日>

令和2年度共同募金総額	698,457,099円 (※令和元年度総額 746,915,262円)
赤い羽根募金 (10/1~3/31)	514,222,339円
歳末たすけあい募金 (12/1~12/31)	184,234,760円

令和2年度共同募金助成決定について

令和2年度の共同募金助成について、全道の社会福祉協議会、福祉団体、福祉施設、歳末たすけあい見舞金等の事業を対象に、右記のとおり決定いたしました。

助成内容	助成額
子どもからお年寄りまでの町の福祉活動のために	403,689,951円
災害の備えや被災された世帯への支援のために	22,826,000円
福祉施設や団体、NPO、ボランティアの活動のために	86,857,312円
支援を必要とする人が安心して暮らすために	185,083,836円

2021年デザインが
新登場!

赤い羽根共同募金 寄付金つきピンバッジ

多くの方に「赤い羽根共同募金」へ関心を持っていただくことを目的として、また気軽に寄付にご協力いただけるしくみとして、赤い羽根をデザインした寄付金つきのオリジナルピンバッジを製作しております。

500円以上の募金協力でピンバッジを1個進呈しており、製作費を除いた全額が赤い羽根共同募金へ寄託されます。右記デザインのほか、道内の市町村において、各地域のご当地キャラクター等をデザインしたオリジナルピンバッジを取り扱っておりますので、お近くの共同募金委員会へお問合せください。

2021年赤い羽根ピンバッジ

キタキツネ

初音ミク



Art by またたび団子 ©CFM piapro

お問合せ

社会福祉法人 北海道共同募金会

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7 4階
TEL 011-231-8000/FAX 011-231-8003
ホームページ <http://www.akaihane-hokkaido.jp/>

赤い羽根共同募金

赤い羽根 北海道 検索

twitter



当社は ISMS 認証企業です。

知的 快適 創造的オフィス創りで地域に貢献する サンコー事務機株式会社

お客様の变えたい・良くしたいを「カタチ」にするオフィス・施設の総合ディーラー

〒060-0013 札幌市中央区北13条西18丁目36番90
TEL 011-614-2255 (代表) FAX 011-614-5245 URL <http://www.sancoh.gr.jp/>

取扱品目

OA機器全般の販売・レンタル、オフィス関連商品の販売、プロバイダー事業、ICT関連機器の販売、ネットワークシステムの構築、小冊子などの印刷を行うドキュメントサービス、情報システムの提案・導入・保守、基幹系業務(販売管理・給与計算・財務)等をはじめ、その他各業種業務用パッケージソフト提案・導入・保守、OA機器の保守、点検、修理等、福祉機器関連商品の販売、NTT商品取次、その他、オフィス・施設的环境をよりよくするための一切の事業

北海道障がい者スポーツ学生ネットワーク

障がい者スポーツにかかわる 学生活動をサポートしていきます

私たちは、北海道内の障がい者スポーツの普及と理解促進活動を進めています。特に「学生活動」に焦点を当てて、障がい者スポーツ支援活動や、その取り組みを社会一般に公開して充実させる場の提供支援（フォーラムの開催）などを行っています。新型コロナウイルスの影響により、スポーツ活動が制限される中で、学生が取り組める活動のあり方を模索する1年でもありましたが、その活動について紹介します。



☆北海道社会福祉総合基金とは☆

昭和48年に民間福祉事業の進展のために設立された北海道社会福祉協議会で管理・運営している基金です。基金の運用益を活用しながら、道内の児童、障がい、高齢者、地域福祉分野に対する様々な福祉活動を行う団体への助成事業を進めています。

★北海道障がい者スポーツ学生ネットワークの概要★

住所：〒061-0293：石狩郡当別町金沢1757 北海道医療大学看護福祉学部近藤尚也研究室（事務局担当）
電話：0133-23-3182
代表者：武田 功 団体設立：2018年4月

北海道障がい者スポーツ学生フォーラム

1) ビデオセッション

対面における活動が制限されている中で、例年実施しているフォーラムを初めてオンライン形式で実施しました。これまでは学生がそのとき取り組んだ体験をもとに報告することが多かったのですが、今回は体験ができない中で、それぞれが工夫して動画を投稿してくれました。

「シットスキーを知ろう！そして体験してみよう」

私は一昨年初めて障がい者スポーツを体験し、そこから様々な障がい者スポーツを体験したり、ボランティアとして関わったりしてきました。そんな中で今年の1月にシットスキー一泊遠征講習会がある事を知り、素直にそう思うようになったこの素晴らしい障がい者スポーツを体験してみたいという思いからこのイベントに参加しました。私自身、やってみたいから、見てみたいという思いから、この発表を通じて障がい者スポーツがあるのかなんか楽しそうだからって、よう、という人が一人でもいれば満足です。

「バラスポーツに触れる」

この発表では、自分が参加したことのあるバラスポーツの紹介と、自分自身のバラスポーツに対する考えについてまとめました。自分自身のバラスポーツへの参加経験は決して多くはないのですが、参加したイベントの内容やバラスポーツの体験を簡単にまとめて紹介しています。また、今までバラスポーツについて考えるような機会がなかったため、今回の発表で改めて考えることとなりました。自分がバラスポーツをどのように認識していたか、また、今後どのようにバラスポーツに関わりたいか、出てくるのかを、自分なりに整理していました。

報告動画を作成

2) アフタープログラム

動画公開開始から期間をあけて、アフタープログラムを設定することで、発表するだけの一方通行とはせず、意見交換を交えて直接的に双方向でのやり取りができるように工夫しました。

3) オンラインミーティング2021 Early Spring



オンラインミーティングの様子

現在は社会人として活躍する先輩をお招きして、学生時代の障がい者スポーツに関する活動とそこでの気づきや卒業後の活動などについてお話

を伺いました。先輩の熱いお話には、学生からも多くの質問が寄せられ、充実した時間となりました。

オンライン交流会

障がい者スポーツに触れる機会ということで、選手や関係者との交流の場も設定しました。

日本車いすラグビー連盟の方に協力をいただき、選手と共に、トレーナー、さらには広報担当者の視点など、する・みる・ささえるといった、様々な角度から障がい者スポーツに関するお話を聞きました。また、少人数の座談会形式で実施したことで、学生からもいろいろな質問が活発に出され、有意義な時間となりました。

おわりに

「パラリンピックの父」と呼ばれるルートヴィヒ・グットマン医師の「失ったものを数えるな、残されたものを最大限に生かせ」という言葉があります。これは障がいのある方に限らず、誰もが通ずる言葉であると思います。コロナ禍により制限を余儀なくされることが多い状況でしたが、今できることを最大限に取り組むことができました。

北海道社会福祉総合基金を活用させていただくことで、学生活動の場の提供を継続できました。ありがとうございました。また、こうした活動へご協力いただいた皆様へも改めまして感謝申し上げます。

北海道社会福祉協議会賛助会員

札幌市「高齢者配食サービス」委託指定

にっしん配食サービス

お申し込みは、専用ダイヤルへお電話下さい

011-666-5683



受付時間：9時～18時（月～金）、9時～14時（土）※日曜・祝祭日休み

（注）尚、お時間によっては、ご希望のお届け日に間に合わない場合もございますので、裏面のご注意事項をご確認の上、ご連絡をお待ち申し上げます。

すこやかな毎日を見守り
笑顔とともに美味しさをお届け。
栄養バランスのとれた食事で
健康をもっと身近に!!

お届け料金 無料	1食1回 からでもOK!!	
夕食	にっしんおかすと ご飯セット	にっしんおかず （おかずのみ）
	700円	600円
朝食	にっしんセット（パン・飲み物）	にっしん御膳 （ご飯入りおかず）
	350円	600円

※おがずの内容は日によって異なります。
※夕食時に一緒に
お届けします。



令和3年度北海道社会福祉協議会長表彰(優良社会福祉協議会)受賞

上士幌町社会福祉協議会の活動を紹介します

北海道内の179市町村には、各市町村に社会福祉協議会(略称:社協)があり、地域住民の皆様とともに、福祉のまちづくり活動を行っています。今号では、上士幌町社協から社協の紹介や事業内容などについて寄稿いただきましたので、ご紹介いたします。

元気まち上士幌町

上士幌町は十勝地方の北部に位置し、畑作、酪農などの農業や林業などの第一次産業と、ぬかびら源泉郷、日本一広いナイタイ高原牧場、北海道遺産のコンクリートアーチ橋梁群の観光資源も有名です。ふるさと納税は道内でもトップクラスで、その財源を子育て支援の政策や移住定住施策を強化し、人口は5,000人をわずかに下回っていますが、十勝管内でも唯一人口増の市町村で、移住者も積極的にまちづくりに参加しまちを盛り上げています。

福祉教育の取り組み

上士幌町社会福祉協議会では、30年来、福祉教育を重点事業として取り組んで来ました。

町内全小中高校をボランティア実践校に指定し助成を行い、当時7校あった小学校が1年間の活動を発表するボランティア実践校交流会を開催。1年間の自分たちの活動を振り返り福祉に関する学習を行いました。(現在は統廃合により小学校が中央校1校となり終了)

中学校では、「ひとり暮らし高齢者親睦会」に、「認知症サポーター養成研修」を受講した1年生が参加し、会場設営、昼食の豚汁作り、会場案内・司会進行、ゲームや合唱を披露し、会場撤収まで行い、高齢者との交流を深めています。

高校では、老人クラブとの交流として、上士幌町の昔の様子を聞いたり、町内バスツアー、熱気球部の体験搭



乗等を行ったり、家庭部生徒が介護予防事業やサロンで高齢者と一緒に手芸品の製作や交流を行なっています。(中高校とも令和2年度はコロナ禍で中止)

お互いが支え合い助け合える地域づくり

福祉教育は子ども達に対する事(狭義)だけではなく、地域住民すべての人に対する事(広義)と捉え、「お互いが支え合い助け合える地域づくり」の指針として、第6期地域福祉実践計画(R3~R7)を作成し、一体的に地域福祉を推進しています。

・自助と共助を学ぶ「防災訓練」の実施

いつでもどこでも起こりうる災害に対し、自らが取り組む「自助」や身近な地域コミュニティにおいて、住民が力を合わせて助け合う「共助」について学んでもらう機会として、地域防災訓練や釧路市防災センターの視察研修など毎年実施し、避難所までの経路を確認し、要配慮者などを確認する図上訓練を行っています。



・生活支援コーディネーターの活動

平成30年から生活支援コーディネーターを配置し、住民同士の支え合いと、支え合いを育む基盤となる人と人とのつながり作りに取り組んでいます。令和元年度は住民が町のことにについて話し合う場として、町とまちづくり会社((株)生涯活躍のまち かみしほろ)と共に「あすわがミーティング」を実施。令和2年度は、住民からやりたいことを募集し、実現の支援をする「まちまるごとチャレンジ」を実施。他に高齢者の方と共に野菜づくりをとおし交流する「まちなか農園」を開始しました。また、今年は、世代を問わずに参加ができる「ラジオ体操」を2つの地域で開始し、その立ち上げをお手伝いしました。今後は町民向けの支え合い講演会も実施を予定しています。

上士幌町社協職員ってどんな人??

現在の職員数は8名。社会福祉協議会の業務も専門性を増し多岐にわたっています。社協業務の他、ケアプランセンター(ケアマネージャー)、権利擁護センター(法人後見含む、社会福祉士)、生活支援コーディネーター(社会福祉士)等、専門性を発揮し連携しながら事業推進にあたっています。

●事務局所在地: 河東郡上士幌町字上士幌東3線237番地

電話番号: 01564-2-4688 FAX: 01564-7-7004



寄付・寄贈のご報告



北見市社会福祉協議会



「連携」

新たな情報発信ツール『ネット掲示板』を活用した実証事業を開始

北見市社会福祉協議会では、7月9日に国内最大級のインターネット情報掲示板サイト「地元の掲示板ジモティー」を運営する株式会社ジモティー（本社・東京）と連携して、インターネット上で寄附物品の無償譲渡及びボランティア登録や活動への呼びかけなど地域福祉事業への参加を募る実証事業を開始しました。社協と同社がこのような連携事業を行うのは全国初の取り組みであり、事務や情報発信の効率化が期待されます。

【経緯】

株式会社ジモティーは2019年に北見市と企業立地協定を締結し、国内で初めてとなる地方拠点として北見市に支社を開設しました。同社は地域の方が様々な情報を発信し届け、受け取る仕組みをつくり、ボランティアなど人と人をつなぐ掲示板の活用を進める中で、北見市と連携をして収集したごみのリユース品の活用事業を開始しました。社協においても幅広い情報発信ツールの開拓や、市民から寄せられた寄附物品の譲渡の効率化を模索していた中、リユース品の活用事例を参考に新たな情報発信ツールとして北見市が同社との間を取り持ち、7月9日に実証事業に関する覚書を締結しました。

【新たな情報発信ツールとして寄附物品やボランティア募集等を発信】

実証事業では、社協がジモティーのサイト上に「北見市社会福祉協議会」のアカウントを作り、①寄附物品の譲渡、②ボランティア活動など地域福祉事業の参加者募集を行っています。寄附物品の譲渡では、社協に市民から寄せられた未使用のおむつや衣類、タオルなどの物品情報をサイト上に掲載して、ジモティーに登録している市内の福祉施設・事業所などから申込みのあった物品を無償で譲渡しています。また、様々なボランティア活動や地域福祉事業の周知と参加者の募集を行っています。

社協のボランティア市民活動センターに登録している個人ボランティアの平均年齢が70歳代前半と高齢化しており、サイトの利用が多い20～40歳代の若い世代にも情報を届け、ボランティア登録及び参加を狙っています。



担当職員が記事を投稿

【福祉施設とオンライン上で繋がりが広がる】

7月中旬から実証事業を開始して約2ヵ月が経過しました。9月9日現在の実績は、投稿回数55回、福祉施設・事業所の登録件数20件、申込み件数23件、117品の物品を譲渡しています。利用された施設からは「インターネットでの申込みは1度登録したら、物品を確認してすぐ申込みできるから非常に便利」「写真で現物を見ることができるのが良い」などの声が寄せられています。

ボランティア募集や地域福祉事業の周知・募集については、コロナ禍において事業の開催ができておらず掲載することがあまりできていない状況ではありますが、担当者は「ジモティーを活用している人は大勢いることから幅広く社協を知ってもらうために大いに活用していきたい」と意気込んでいます。

【取り組みフロー】



寄附物品投稿記事



ボランティア募集投稿記事

寄付の受入状況 (令和3年3月1日～令和3年8月31日まで)

たくさんのご支援ありがとうございました。

◎本会への寄付金をいただきました。

(敬称略)

日 時	寄付者(団体)名	寄 付 先	寄付内容
令和3年3月～8月	一般社団法人 いいことファーム	北海道社会福祉総合基金	金 444,300円
令和3年3月	株式会社プラン・ドゥ・シー	北海道社会福祉総合基金	金 19,404円
令和3年6月	ブックオフコーポレーション株式会社	北海道社会福祉総合基金	金 7,213円
令和3年7月	Dream財団	北海道社会福祉総合基金	非公表

◎本会を通じ、道内の社会福祉施設等へご寄付をいただきました。

(敬称略)

日 時	寄付者(団体)名	寄 付 先	寄付内容
令和3年6月	北海道アイスクリーム協会	児童養護施設・養護学校等54か所	アイスクリーム 4,318個
令和3年4月	一般社団法人ひまわり青少年育成基金	児童養護施設 柏葉荘	冷蔵庫 2台
令和3年4月	東洋羽毛北部販売株式会社	北海道ボランティア・市民活動センター	フェイスシールド 30個
令和3年6月	株式会社ツルハホールディングス、 クラシエホールディングス株式会社	紋別市、11市町村社協	車椅子 50台

授産製品紹介

きらきら☆ ☆マルシェ

北海道社会福祉協議会
北海道障がい者就労支援センター
道内の障がいを持った方々が、その人の個性や能力に合わせながら、施設や作業所で、自立生活に向けた作業・訓練の一環として作っている製品をご紹介します。

問い合わせ先

滝川新生園赤平工場
(北海道赤平市共和町199番地13)

※ご注文は、こちらまでお願いします。
地方発送も承っております。

TEL 0125-74-6156
FAX 0125-74-6178
メール akabira@tfj.or.jp

ミネラルや
ビタミンが
豊富なあいがもで
美味しく健康に



社会福祉法人滝川市社会福祉事業団
就労継続支援事業所 滝川新生園 [滝川市]

商品名 滝川新生園のあいがも肉

- ・ローススライス・モモスライス(180g入) **790円**
- ・あいがもつくね(200g入) **790円**
- ・あいがもジンギスカン(180g入) **790円**
- ・スモークスライス(60g入) **500円**
- ・ササミスモーク(4～5本入) **700円**

(すべて税込/送料別)

滝川新生園は昭和62年に開設され、平成14年よりあいがも事業に取り組んでいます。障がい者就労支援の一環として、アニマルセラピーの考えのもと、あいがもの肥育を行っております。

あいがも独特のクセを抑えるため、植物性の原材料にこだわった専用の飼料を与え、愛情をこめて大切に育てています。

あいがも肉は豚肉や牛肉に比べてミネラルやビタミン類が豊富に含まれ、コレステロールを低下させる不飽和脂肪酸を多く含んでいます。

滝川市内のほか札幌や全国各地のお蕎麦屋さん、ホテルなどで使っていただいております。

商品については、地方発送も承っております。ぜひ一度ご賞味ください。

2



社会福祉法人南富良野大乗会
障がい者支援施設
南富良野こざくら園 [南富良野町]

商品名

- ・じゃがいも各種
(男爵、メークイン、北あかり)
- ・玉ねぎ

問い合わせ先

TEL 0167-52-3007
FAX 0167-52-2802
メール kozakura@daijyoukai.jp

南富良野こざくら園は平成元年に開設し、32年間地域の皆様と共に歩んできました。北海道のほぼ中央に位置する南富良野町は、豊かな自然に囲まれた四季を感じる町であり、この広大な大地の恵みを受けながら、ご利用者と共に農産物の生産、販売を行っています。

じゃがいもについては、男爵・メークイン・北あかりの3種類を生産、販売しており、特に北あかりは色味が良く、甘みが強いことから、毎年好評をいただいております。

今年は天候の影響もあり、例年よりじゃがいものサイズが小ぶりの物が多く、収穫量が少ないため数量限定商品となっておりますが、ご利用者、職員一丸となり、まごころを込めて皆様にこの大地の恵みをお届けします。

<ナイスハートネット北海道からお申し込みいただけます>

北海道社会福祉協議会では、北海道が推進する「障がい者就労支援推進計画」に基づき、企業や団体と授産事業所をマッチングさせ、授産事業所等の商品、役務を広く企業や団体の方にご利用頂くためにホームページを開設しています。今回ご紹介した商品も取り扱っており、ホームページ上で仮申し込みができます。

(ホームページ上では決済できないため、申し込みを一旦道社協において受け付け、事業所へ発注します。)

ホームページアドレス <http://nice-heart-net.jp/>

ナイスハートネット

検索

クリック

令和3年度

<https://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

全国200万人加入!! 日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償 ボランティア活動保険



保険金額・年間保険料（1名あたり）

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	
	後遺障害保険金		1,040万円（限度額）	
	入院保険金日額		6,500円	
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額		4,000円	
賠償責任の補償	地震・噴火・津波による死傷		×	○
	賠償責任保険金（対人・対物共通）		5億円（限度額）	
年間保険料			350円	500円

団体割引 20%適用済／過去の損害率による割増引適用

商品パンフレットは
コチラ



（ふくしの保険
ホームページ）

＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただくと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

ボランティア行事用保険（傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険）

地域福祉活動やボランティア活動の一環として行われる各種行事におけるケガや賠償責任を補償！

送迎サービス補償（傷害保険）

送迎・移送サービス中の自動車事故など
によるケガを補償！

福祉サービス総合補償

（傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険（オプション））

ヘルパー・ケアマネジャーなどの活動中の
ケガや賠償責任を補償！

●このご案内は概要を説明したものです。お申込み、パンフレット・詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課 保険会社〉

TEL: 03 (3349) 5137

受付時間：平日の9:00～17:00（土日・祝日、年末年始を除きます。）

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03 (3581) 4667 FAX: 03 (3581) 4763

受付時間：平日の9:30～17:30（12/29～1/3を除きます。）

●この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

（SJ20-12303 2020.12.28 作成）

編集後記

今回はヤングケアラーについて、特集を組みました。親が不慮の病気や事故等により未成年者が家族の介護にあたるケースはめずらしいものではなくてきています。支援策は様々ありますが、公的サービスのみで全ての介護やケアをカバーするのは困難です。子どもたちに寄り添った現実的な支援はどのようなことが改めて考えていきたいと思います。